

令和6年度日臨技中部圏支部医学検査学会（第62回）

開催趣意書・協賛募集要項

会 期： 令和6（2024）年11月2日（土）・3日（日）
会 場： 名古屋国際会議場（愛知県名古屋市）
学 会 長： 藤田 孝（中部大学）
副 学 会 長： 夏目久美子（岡崎市民病院）
 刑部 恵介（藤田医科大学）
実行委員長： 内田 一豊（豊橋市民病院）
事務局長： 和出 弘章（トヨタ記念病院）
事 務 局： 公益社団法人 愛知県臨床検査技師会
 TEL：052-581-1013 FAX：052-586-5680
 E-mail：chubu62.aichi@gmail.com

開催のご挨拶

謹啓 時下、貴社におかれましては益々ご隆盛のこととお慶び申し上げます。平素より当技師会活動に格別のご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、令和6年度日臨技中部圏支部医学検査学会（第62回）を公益社団法人愛知県臨床検査技師会の担当で、令和6年11月2日（土）・3日（日）に名古屋国際会議場にて開催することになりました。

本学会はメインテーマを「どうするタスク～愛知に集い、技師の働き方を考える～」と題し、中部地区6県（愛知、岐阜、三重、静岡、富山、石川）を中心とした臨床検査技師約1,400名が参加して行われます。

さて、「良質かつ適切な医療を効率的に提供する体制の確保を推進するための医療法等の一部を改正する法律」が施行され、現在臨床検査技師はタスク・シフト/シェアとして追加された10行為を実施するための厚生労働大臣指定講習会を順次受講していただいているところであります。タスク・シフト/シェアを推進する業務としては「現行制度上実施可能な業務」も数多く提唱されておりますが、指定講習会受講の呼び掛けからか、「タスク・シフト/シェア＝法改正により実施可能となった10行為」と思われがちとなっているように感じております。しかしながら、中部圏支部では、多くの施設がそれぞれ、各施設の実情に応じたタスク・シフト/シェアに取り組んでおられると推察している次第であります。従いまして、本学会ではメインテーマを、「どうするタスク～愛知に集い、技師の働き方を考える～」とし、法改正により実施可能となった10行為にとどまらず、各施設で取り組んでおられる診療支援業務について、その業務内容や実施に至ったきっかけや経緯などを紹介いただくとともに、各施設が業務拡大へのきっかけになるような学会となることを期待しております。業務改善への情報共有およびその後の各施設の取り組みが、私たちが目指すべき未来の姿を実現するための礎の学会になることを祈念しております。

つきましては、本学会の開催にあたり、本主旨をご理解くださいますようお願いさせていただきますとともに、貴社におかれましても厳しい経済状況の中、誠に恐縮ではございますが、別紙要領にて共催セミナー、広告掲載、機器・試薬展示、寄付金などへのご協賛を賜りたく、書面においてお願い申し上げます。

末筆ではございますが、貴社の益々のご繁栄を心より祈念申し上げます。

謹白

令和6年2月吉日

令和6年度 日臨技中部圏支部医学検査学会（第62回）

学 会 長	藤田 孝
副 学 会 長	夏目久美子
副 学 会 長	刑部 恵介
実行委員長	内田 一豊
事務局 長	和出 弘章



公益社団法人愛知県臨床検査技師会
会長（代表理事） 藤田 孝



開催概要

1. 学会名称・学会テーマ
令和6年度日臨技中部圏支部医学検査学会（第62回）
「どうするタスク～愛知に集い、技師の働き方を考える～」
2. 主催/担当
主催：一般社団法人日本臨床衛生検査技師会 中部圏支部
担当：公益社団法人愛知県臨床検査技師会
3. 学会長
藤田 孝（中部大学 臨床検査技術教育・実習センター）
4. 副学会長
夏目久美子（岡崎市民病院 医療技術局）
刑部 恵介（藤田医科大学 医療科学部）
5. 実行委員長
内田 一豊（豊橋市民病院 中央臨床検査室）
6. 会期・会場
令和6（2024）年11月2日（土）・3日（日）
名古屋国際会議場（愛知県名古屋市熱田区熱田西町1番1号）
7. 開催計画の概要
特別講演、教育講演、シンポジウム、日臨技企画、研究班企画
一般演題（100演題を想定）、ランチョンセミナー、機器・試薬展示
8. 参加人数
1,400名（予定）
9. 学会事務局
公益社団法人愛知県臨床検査技師会 担当：和出 弘章（トヨタ記念病院 臨床検査科）
〒452-0002 名古屋市中村区名駅五丁目16番17号 花車ビル南館1階
TEL：052-581-1013 FAX：052-586-5680
E-mail：chubu62.aichi@gmail.com
10. 運営事務局
名古屋国際会議場 指定管理者
コングレ・名古屋観光コンベンションビューローコンソーシアム 担当：神谷 文彦
〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町1番1号
TEL：052-683-7713 FAX：052-683-7777
E-mail：chubu62@nagoya-congress-center.jp

収 支 予 算 書

(収入)

科 目	金 額 (円)
参加費収入	7,000,000
展示出展料	4,730,000
広告掲載料	2,541,000
セミナー共催費	2,800,000
協賛金	200,000
他会計繰入金	4,500,000
助成金	100,000
受取利息	100
計	21,871,100

(支出)

科 目	金 額 (円)
旅費交通費	590,000
通信運搬費	500,000
消耗品費	400,000
賃借料	4,200,000
諸謝金	1,600,000
委託費	9,900,000
システム管理費	450,000
渉外費	500,000
企画調整費	330,000
会議費	200,000
広報宣伝費 (プログラム集作成費含む)	2,630,000
租税公課	100,000
雑費	471,100
計	21,871,100

共催セミナー／機器・試薬展示／広告掲載／寄付金／コンgresバッグ

募 集 要 項

1. 共催セミナー

<ランチョンセミナー募集内容>

開催日	会場・座席数（予定数）	共催費（税込）	募集枠
2024/11/2(土)	名古屋国際会議場 4号館 1F 白鳥ホール(北) 440席（シアター）	400,000円	1
2024/11/2(土)	名古屋国際会議場 4号館/2号館 会議室 180/220/250席（シアター）	250,000円	4
2024/11/3(日)	名古屋国際会議場 4号館 1F 白鳥ホール(北) 440席（シアター）	400,000円	1
2024/11/3(日)	名古屋国際会議場 4号館/2号館 会議室 180/220/250席（シアター）	250,000円	4

ランチョンセミナーのセッション時間は50分です

<共催費内訳>

- 共催費に含まれるもの（基本仕様）
 - 会場費（控室を含む）、付帯設備費
 - 基本機材費（スクリーン・プロジェクター等、本学会で使用する設置済み機材）
 - 基本音響・照明費

- 共催費に含まれないもの
 - 座長および演者にかかる諸経費（宿泊費・交通費・謝金等）
 - 運営人件費（受付係等）
 - 基本仕様以外の追加機材費
 - その他オプション（録音・録画・同時通訳等）
 - 参加者配布用お弁当、軽食代、飲み物代 ← 【運営事務局にて手配を承ります】

- ※ 原則先着順としますが、開催日・会場の割当は学会事務局で決定いたします。
- ※ 座長・演者は、学会事務局承認後に、座長・演者へご依頼をお願いいたします。
- ※ 上記内容は予定であり、今後変更の可能性があります。
- ※ ランチョンセミナーの参加者配布用飲食物のご提供について
ランチョンセミナーのお弁当は、学会事務局にて決定いたします。
貴社にてお弁当の発注数をご決定いただき、運営事務局へご発注いただきます。
金額等の詳細は、共催セミナーの種類・日時・会場が決定後、運営事務局よりお送りする実施要項にてお伝えいたします。

2. 機器・試薬展示

出展場所	単位	小間サイズ	展示料(税込)	小間枠
名古屋国際会議場 4号館 1F 白鳥ホール(南)	1小間	W1,980mm×D2,000mm×H2,500mm	110,000円	43

2小間以上の申し込みも承ります

○ 基礎小間に含まれるもの

- バックパネル (W1,980mm×H2,500mm) ※システムパネル。画鋸・釘打ち・ビス止め不可
- 展示台 (W1,800mm×D900mm×H700mm) ※ 白布付
- 社名板 (W900mm×H200mm) ※ 統一書体 (ゴシック体) にて表記。白ベース・黒文字
- 電源コンセント (下記参照)

<電源コンセント>

100V5A (500W2口) までは展示料に含みます。超える場合は別途請求いたします。
200V (三相・单相) をご使用の場合は、別途仮設となりますのでご了承ください。

<小間の割り当て>

お申し込み受理後、メールにてご通知申し上げます。

<出展者へのご案内>

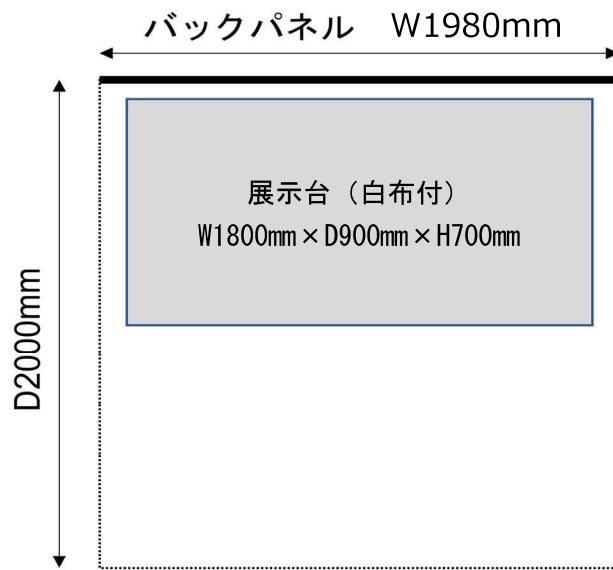
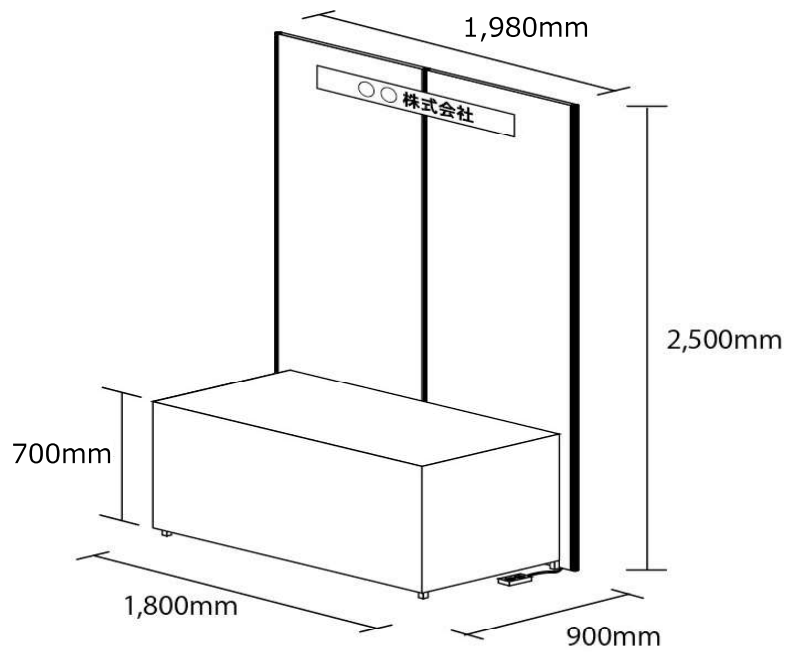
出展者への説明会は行いません。

開催の1ヶ月前までに、搬入、搬出などの詳細をメールにてご案内いたします。

<出展物の管理>

出展物の管理は出展者が責任を持つものとし、展示期間中の出展物の盗難、紛失、火災、損傷等、出展物の損害に対して、補償等の責任は一切負いませんのでご了承ください。

- ※ 施設の壁面、扉、ガラス面、床面に釘、画びょう、ピン、塗料、油、接着剤、テープ等を使用することは厳禁です。
- ※ 水、プロパンガス、圧縮空気の使用は原則的に禁止します。
- ※ 出展内容が本展示会の趣旨にそぐわない場合、その展示を拒否する場合がございますので、予めご了承ください。
- ※ 上記内容は予定であり、今後変更の可能性があります。



100V 5A（500W2口）までは、展示料に含まれます。

3. プログラム集広告掲載

スペース	広告規定	掲載料(税込)	募集枠
表 4 (裏表紙)	A4 (297mm×210mm)・カラー	110,000 円	1
表 2 (表紙の裏)	A4 (297mm×210mm)・カラー	88,000 円	1
表 3 (裏表紙の裏)	A4 (297mm×210mm)・カラー	88,000 円	1
後付 1 頁	A4 (297mm×210mm)・モノクロ	55,000 円	30

<プログラム集規格>

サイズ : A4 版

発行部数 : 3,000 部 (予定)

<プログラム集作成費>

1,936,000 円 (税込)

<配布対象>

令和 6 年度日臨技中部圏支部医学検査学会 (第 62 回) 関係者

<配布時期>

2024 年 10 月 (予定)

<広告原稿>

広告原稿は完全入稿データ(イラストレーターもしくはPDF)をお願いいたします。
主催側での作成やサイズ変更などはおこないません。

<原稿送付方法>

入稿は、オンラインファイルストレージを活用したメール、またはCD-R等メディア
保存での送付にてお願いいたします。

<原稿送付先>

令和 6 年度日臨技中部圏支部医学検査学会 (第 62 回) 運営事務局

名古屋国際会議場 指定管理者

コングレ・名古屋観光コンベンションビューローコンソーシアム 担当 : 神谷 文彦

〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町 1 番 1 号

TEL : 052-683-7713 FAX : 052-683-7777

E-mail : chubu62@nagoya-congress-center.jp

<原稿送付期限>

お申し込み受理後、運営事務局よりメールにてお知らせいたします。

<献本冊数>

申込 1 件につき 1 冊

※ 上記内容は予定であり、今後変更の可能性がります。

4. ホームページバナー広告掲載

<広告媒体名>

令和6年度日臨技中部圏支部医学検査学会（第62回）ホームページ

<https://www.chubu62-aichi.com>

<掲載期間>

バナー原稿入稿後～2024年11月30日（土）※予定

<閲覧者>

学会参加者等1,400名以上

<広告掲載料>

33,000円（税込）

<募集枠>

10社

<バナー原稿>

掲載サイズはお申し込み受理後、運営事務局よりメールにてお知らせいたします。

ファイル形式：GIF（アニメーション可）、JPEG、PNG

<原稿送付方法>

入稿は、メールの添付ファイル、オンラインファイルストレージを活用したメール、またはCD-R等メディア保存での送付にてお願いいたします。

<原稿送付先>

令和6年度日臨技中部圏支部医学検査学会（第62回）運営事務局

名古屋国際会議場 指定管理者

コングレ・名古屋観光コンベンションビューローコンソーシアム 担当：神谷 文彦

〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町1番1号

TEL：052-683-7713 FAX：052-683-7777

E-mail：chubu62@nagoya-congress-center.jp

5. 幕間動画広告掲載

<概要>

本学会の口演 7 会場のスクリーンに、プログラムの幕間（学会参加者が次のセッション開始まで待つ間）に、動画広告を繰り返し再生いたします。

※再生回数および時間帯、各社の動画再生順は、学会長に一任とさせていただきます。

<広告媒体名>

令和 6 年度日臨技中部圏支部医学検査学会（第 62 回）幕間動画

<閲覧者>

学会参加者等 1,400 名以上

<広告掲載料>

55,000 円（税込）

<募集枠>

5 社

<動画広告の仕様>

30 秒以内の mp4 等の動画または PowerPoint による静止画のスライドショーとします。

音声は使用可能ですが、使用有無は貴社にご一任いたします。

<データ送付方法>

動画ファイルまたは PowerPoint は、オンラインファイルストレージを活用したメール、または CD-R 等メディア保存での送付を、2024 年 10 月 15 日（火）までをお願いいたします。

<データ送付先>

令和 6 年度日臨技中部圏支部医学検査学会（第 62 回）運営事務局

名古屋国際会議場 指定管理者

コングレ・名古屋観光コンベンションビューローコンソーシアム 担当：神谷 文彦

〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町 1 番 1 号

TEL：052-683-7713 FAX：052-683-7777

E-mail：chubu62@nagoya-congress-center.jp

6. 寄付金

共催セミナー・機器試薬展示・広告掲載へのお申し込みが難しい場合は、学会運営にご理解を賜り、ご寄付のご支援とご協力をお願い申し上げます。

寄付金の使途	単位	協賛金(税込)
令和6年度日臨技中部圏支部医学検査学会(第62回)の運営費用	1口	20,000円

※ 寄付金に対する免税措置はございません。

※ 本学会のプログラム集に企業名を掲載させていただきます。

7. コングレスバッグ作成協力

バッグに学会ロゴマークを印刷し、コングレスバッグの作成をお願いいたします。

募集内容	作成数	募集枠
令和6年度日臨技中部圏支部医学検査学会(第62回)のコングレスバッグの作成	500個(予定)	1口

※ 企業ロゴマークを1箇所掲載していただいて構いません。

8. 情報公開

本学会は、各社の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドラインに関する指針」に基づいて情報公開することに同意します。

9. 個人情報

お名前、メールアドレス等の個人情報は、本学会に関する連絡以外の目的に利用いたしません。また、第三者への開示はいたしません。

10. お申込期限

令和6(2024)年6月28日(金)

11. お申込方法

下記URLから各種申込フォームに必要事項をご入力ください。

<https://www.entry-sys.net/form/chubu62/>

本学会ホームページからもアクセス可能です。

<https://www.chubu62-aichi.com>

※申込登録後、ご登録されたメールアドレス宛へ申込受付完了のメールが届きますので、ご確認をお願いいたします。

12. お申込み・お問合せ先

令和6年度日臨技中部圏支部医学検査学会(第62回)運営事務局

名古屋国際会議場 指定管理者

コングレ・名古屋観光コンベンションビューローコンソーシアム 担当：神谷 文彦

〒456-0036 名古屋市熱田区熱田西町1番1号

TEL：052-683-7713 FAX：052-683-7777

E-mail：chubu62@nagoya-congress-center.jp